香川県高体連柔道専門部

香川県総体代替大会開催にあたっての安全対策（柔道競技）

１．大会を開催するにあたって

　（１）大会参加の有無は各高校に任せる。（強要はしない）

　（２）無観客試合とし、会場への出入りは試合当日に出場する選手及びマネージャー、応援生徒、顧問、引率者、役員のみとする。競技終了後生徒は会場から速やかに退出し帰宅させる。

　（３）参加校の顧問は、必ず選手及び保護者から大会参加の承諾をとり、校長の責任のもとに申し込みを行う。

　（４）発熱等の症状が見られる選手がいた場合、その選手の大会出場は認めない。大会中に関しても引率者は選手等の健康観察を徹底し、仮に発熱等が見られた場合は速やかに帰宅させる。

２．大会中の具体的な感染防止対策について

　（１）開閉会式は実施しない。

　（２）会場では試合やウォーミングアップ中を除き、常にマスクを着用する。その周辺も同様に着用する。

　（３）出場する選手及びマネージャー、応援生徒、顧問、引率者は、試合当日に必ず各校にて検温を行う。役員は会場への入場の際に、必ず検温を行う。

　（４）会場出入口には消毒薬を設置し、トイレに石鹸等を準備するなど、適宜手洗いや消毒ができる場を確保する。

　（５）ウォーミングアップは各校ごとに時間を設定し、密集を避けて行う。

　（６）密閉空間を避けるため、常時換気を行う。また熱中症にも十分注意する。

　（７）競技中の水分補給における容器やタオルなどは、共用を避け個人のものを使用する。また、共有物の適正な管理又は消毒を徹底する。

　（８）競技終了後、生徒は速やかに会場から退出し、直ちに手洗いや消毒を行う。また、他チームの試合観戦などは絶対に行わない。

　（９）試合会場や参加者の手が触れる場所は、アルコールや次亜塩素酸ナトリウムを含有したもので定期的に消毒を行う。

（１０）各校の引率者は、生徒の健康観察を徹底する。